



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース

開院6周年を迎えて

お蔭さまで順天堂大学医学部附属練馬病院も、平成23年7月1日をもって、開院6周年を迎えることができました。これもひとえに志村豊志郎練馬区長はじめ、練馬区、練馬区医師会、練馬区民の皆さま方のご協力とご理解の賜物と、心から厚く御礼申し上げます。

開院当初から、当院には、小児医療、救急医療、周産期医療を重点医療として大きな期待をいただき、また、平成22年4月からは東京都認定がん診療病院として練馬区のがん治療の拠点病院としての役割も担って参りました。この間、400床の病床と最新の医療機器、医師・看護師などの病院スタッフをフル稼働して、皆さまの期待にこたえられるよう努力して参りました。

今後も当院は、練馬区70万区民の方々をはじめ、周辺地域の皆さまに「安心」、「安全」の医療をお届けできるよう、誠心誠意、努めて参ります。ただ、外来・入院のキャパシティはほぼ限界に達している感もございます。IT病院である利点を最大限生かし、より一層の効率化を図ることで、一人でも多くの患者さんの診療ができるよう、努力して参る所存です。

これまで同様、皆さまのご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



院長 児島邦明



地域の皆さまの
心と身体のおアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

開院6周年を迎えて

名誉院長 宮野 武

お陰さまで、無事開院6周年を迎えました。私は、平成18年4月より5年間院長を務めて来ましたが、この間大過なく極めて順調に病院が発展して来たことを誇りに思います。これも全て、練馬区、学校法人順天堂、そして練馬区医師会のご支援、そして何より練馬区民の方々と当院の教職員の方々のご協力ご尽力のお蔭と心より感謝いたします。

これからも練馬区民の心と身体のおアシスたるべく、努力していきたいと思っております。特に今回の東日本大震災でビクともしなかった強固な免震病院の特性を活かし、大災害時も安心、安全、信頼の最後の砦として頑張ります。



名誉院長 宮野 武

副院長 血液内科 教授 平野 隆雄

平成17年7月に順天堂大学練馬病院が開院して満6年目に入り、当院が練馬区民に愛される病院、地域の方々に信頼される病院として発展、定着し、また大学病院としての役割である先進医療の提供出来る病院として努力して参りました。

本年4月1日より児島邦明新院長、宮野武名誉院長新体制のもと、職員一同精一杯努力し、患者さんに愛され信頼される病院となれるよう努力をいたす所存でございます。今後とも何卒宜しくお願いいたします。



教授 平野 隆雄

開院6周年を迎えて

院長補佐 小児外科 教授 浦尾 正彦

順天堂大学練馬病院では、前院長のもと職員一丸となって医療の質と安全性を高めてまいりました。その甲斐あって、開院後6年の間、事故なく高度医療を提供することができました。

今後も児島新院長のもと、外来、入院で当院の治療をお受けになる患者さんが、さらに安全で快適な医療を受けられるよう職員一同努力して参ります。



教授 浦尾 正彦

看護部 看護部長 岡田 綾

児島新院長のもと開院6周年を迎えました。「いつでも笑顔で親切に。患者さんを第一に考えて行動すること!」を日々、心がけております。

練馬病院には、お互いの専門領域を越えて協力するチームワークの良さがあります。「来院される一人ひとりの患者さんが、納得し安心できる医療を提供したい」という気持ちをひとつに、全ての職員が活動しています。

今後も患者さんを中心に、チームワークをさらに高めて、住み慣れた家や地域の生活を支える、先進的であたたかい医療の提供を目指して参ります。



看護部長 岡田 綾

今、最も注目されている糖尿病治療薬

糖尿病・内分泌内科 先任准教授 川角正彦

どうして注目されているの？

最近、糖尿病の薬として、インクレチン関連薬が注目を浴びています。

インクレチンとは、食物を取ったときに小腸から血液の中に分泌される物質です。この物質にはすい臓からのインスリン分泌を増やす働きがあります。この働きは、血糖値が高くなっているときには強く、血糖値が低いときには弱いのです。このことを活かすことで低血糖が起こりにくい理想的な糖尿病の薬が開発できるのではないかと期待されてきました。



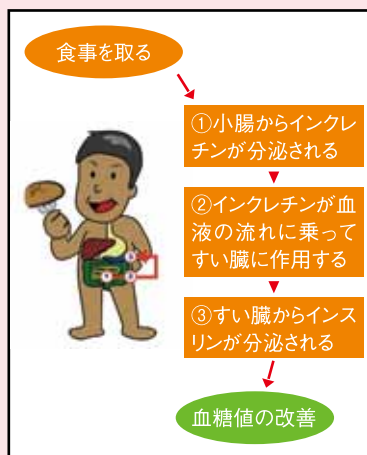
先任准教授 川角 正彦

薬の開発にあたって・・・

以前より多くの試みがなされていましたが、外から加えたインクレチンは、身体の中では数分で分解されてバラバラになり、効かなくなってしまうため、なかなかうまくいきませんでした。

約20年前、アメリカドクトカゲの分泌液から人間のインクレチンに似た物質が発見されました。これは人間の身体の中でインクレチンと同じように働き、なおかつ血液中で分解されにくいことがわかりました。

そして5年前、この物質をもとにして糖尿病治療の注射薬が開発されました。またそれに引き続き、インクレチンが分解される仕組みを抑え、身体の中のインクレチンの濃度を増やしてくれる、飲み薬も開発されました。



今後の展開について

これらの薬は実用化され、多くの国で糖尿病患者さんの治療に使われています。そして血糖値を下げる働き以外にも、体重を減らす効果や、すい臓のインスリンを出す細胞を保護する働きなどがあることがわかってきました。今までの糖尿病の薬は、低血糖になったり、体重が増えやすくなったり、効き目がだんだんと弱くなったりといった弱点がありましたが、インクレチン関連薬は、それらの弱点を克服する薬として期待されています。

自然気胸とは

呼吸器外科 助手 松澤宏典

どんな病気なの？

自然気胸は、肺に穴が空いて肺が縮む病気です。10～20歳台と50～60歳台に多く発症します。若年者は、原因が不明ですが、高齢者は喫煙と関係があります。ブラと呼ばれる嚢胞ができ、何らかのきっかけで嚢胞が破れることが1番の原因とされています。なぜブラができるかは、いまだ原因不明です。



助手 松澤宏典

どんな症状なの？

症状は、突然の胸痛、呼吸困難、胸の違和感、肩こりなど多彩です。

どんな治療法があるの？

治療は、①安静 ②胸腔ドレナージ ③手術ですが、どの治療方法でも再発する可能性があります。治療は患者さんの体力、ブラの大きさ、発生部位、発生個数などで方法が異なります。

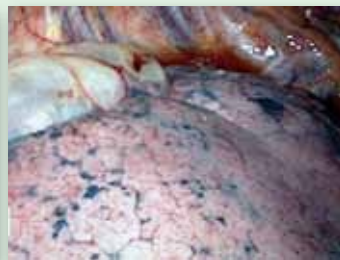
自然気胸は放置すると命に関わることもありますので、上記のような症状を認めましたら外来を受診してください。



CTによるブラの画像



CTによる肺全体の画像



内視鏡で見たブラの画像

第4回 臨床研修医・指導医軽井沢セミナー開催

期日：2011年6月10日（金）～11日（土）

場所：練馬区立軽井沢少年自然の家
ベルデ軽井沢

軽井沢セミナーでは、短い時間ではありましたが、集中して貴重な時間を過ごすことができました。縫合・糸結び・CV・針生検・気管内挿管、急変時の対応、不整脈の診断・治療、四肢のギプス固定法、身体所見の取り方など、基本手技や初期治療を学び、今後の診療に役立てていきたいと思っております。



ベルデ軽井沢



縫合・糸結び・CV・針生検・挿管



四肢のギプス固定法



不整脈の診断・治療



急変時の対応

われわれ順天堂大学練馬病院の医療スタッフは、順天堂の学是「仁」の精神のもと、臨床研修医を一日も早く良医に育成し、医療を通じて皆さまの健康維持に貢献していきたく願っています。



身体所見の取り方



講演 「新入職員の皆さんへ；
弁護士の立場から」



仁邦法律事務所
桑原博道弁護士

講演 「練馬区の災害時医療
救護体制について」



練馬区健康部地域医療課
新山博己課長

＊初期臨床研修医教育のため
のご寄付を募っております。
詳しくは、総合案内まで。

第1回 新人看護師 軽井沢セミナー 看護部

順天堂大学練馬病院では、2008年より研修医を対象とした1泊2日の研修を開催しておりますが、2011年度より新卒新人看護師も、研修を行うこととなりました。



ベルデ軽井沢



周辺の森と散策路



バスの中でも、1つのミッションが課せられ、取り組みました。



弁護士・練馬区職員による講演を聴きました。



グループワークを行っているところです。

研修目的

1. 順天堂の組織の一員として、医療チームの結束を強める。
2. ポートフォリオをもとに、入職から現在までを振り返り、今後の自己のビジョンにつなげる。
3. 心身ともに、リフレッシュする。



懇親会では、バスの中で作った歌を披露しました。



グループ発表では、今後の方向性が見出せました。



短い時間ではありましたが、楽しく有意義な2日間でした。

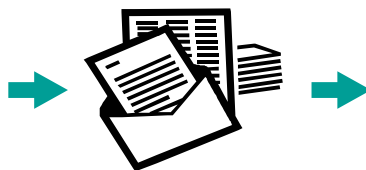
かかりつけ医はいらっしゃいますか？

当院は、皆さんのかかりつけの先生と連携した診療を行っています。
地域に密着した診療を行うために、そして患者さん一人ひとりに安全で根拠に基づく適切な質の高い医療を提供するために、ご自宅や職場の近くに「かかりつけ医」をお持ちいただくことをお勧めします。

初診でご来院される方は、保険医療機関が発行する診療情報提供書(紹介状)をご持参の方を優先させていただきます。



かかりつけ医



紹介状



順天堂大学練馬病院

予約センターのご案内

紹介状をお持ちの患者さんは、予約センターで診療予約を承ります。
できるだけ事前に予約をお取りくださいますよう、お願い申し上げます。

- ・当日の診察予約は承っておりません。
- ・診療科別に予約しますので、おかかりになる診療科をお知らせください。
- ・血液内科およびCT・MRIなどの検査予約は、医療機関を通じてお申し込みください。

紹介状を手元にお持ちになり、ご連絡ください。

電話番号:03-5923-3240

受付曜日:月曜～金曜(平日のみ)

電話受付時間:午後1時～4時まで

